



タイトル「ふるさと滝沢～岩手山を知ろう～」

開催概要

- 開催日時 令和6年6月21日(金) 10:30～13:30
- 開催場所 イーハートブ火山局、二双沢砂防堰堤
- 参加者 滝沢市立滝沢東小学校4年生児童 37名
- 講座目的 岩手山の自然や災害の可能性について学ぶ

実施内容

今回の出前講座は、滝沢市立滝沢東小学校が行っている総合的な学習の一環として、「岩手山の火山を学ぼう」と題して出前講座を行いました。滝沢東小学校は、コロナ禍の令和2年を除き平成27年から毎年申込まれております。

まず午前中の座学では、岩手山は近年噴火の可能性が高まったことや、噴火した場合に発生した土砂災害(山くずれ、土石流)を動画で体感し、国土交通省が実施している災害の被害を軽減するための砂防事業(砂防堰堤など)について紹介しました。その後、クイズに挑戦しました。

午後は実際に砂防堰堤を見学して、その大きさを感じてもらいました。

児童の皆さんは土石流の迫力ある映像に驚いたり、砂防堰堤の大きさを体感したり、アンケートに答えて砂防カードをゲットしたり、とても有意義な総合学習となったようでした。今回の出前講座をきっかけに、土砂災害に対する防災意識を高めていただきたいと思います。

実施状況



座学の様子



大きな砂防堰堤の前で熱心に説明を聞く児童



二双沢砂防堰堤の前で記念撮影